NUTANIX

NutanixとVMwareの比較：VCF 9のコストと機能の本質的な差

VCF 9は単なるアップグレードではありません。Broadcomが再設計したエコシステムに囲い込むためのリセットです。

Broadcomは、VCFモデルを根本的に変更し、コスト、パッケージング、機能を一変させました。この強制的な移行は、お客様をBroadcomの完全に再設計されたエコシステムへと囲い込み、すべてを一からやり直すことを要求します。[1]

VCF 9：必須バンドル。コントロールの低下。柔軟性の制限。

新しいVCFモデルは、顧客[2]に対して硬直的でプレミアム価格のスタックへの移行を強いるものであり、コスト、アーキテクチャー、日常的な運用に影響を及ぼします。[1]現在のVCFユーザーは、次のような課題に直面しています。

強制的なバンドル

たとえ機能しか使用しない場合でも、プレミアムスタック全体の費用を支払う必要があります。

使用量に基づく料金

セキュリティ、ネットワーク、ストレージに対して追加コストがかかります。[2]

アーキテクチャー制御の喪失

環境構築の選択肢が減少します。

ベンダーロックインの強化

選択肢が制限され、適応や変更が困難になります。

結論

ITチームにとって予測不可能な経済性と、構成パターンの減少をもたらします。

Nutanix：コントロールの強化、透明性の向上

Nutanixは、強制的なバンドルや隠れたアドオンなしで、コアとなるプラットフォーム機能を提供するよう設計されています。これにより、チームに予測可能なコストと、展開するものに対する完全なコントロールをもたらします。

Nutanix Cloud Platformに標準装備：

- ビルトインの高度なセキュリティ
- 拡張性の高いストレージ容量
- 統合ディザスタリカバリ機能
- 柔軟でモジュール型のライセンス

究極のシンプルさと真の選択肢

NutanixはITチームに対し、ロックインや強制的なアーキテクチャ決定を伴うことなく、柔軟性を維持しながら運用をシンプルにするよう設計された統合プラットフォームを提供します。

単一のコントロールプレーン

コンピュート、ストレージ、ネットワーク、仮想化を1つの統合された運用モデルで管理できます。

オープンなハイパーバイザーの選択肢

AHVまたは代替のハイパーバイザーを実行し、ベンダーの都合ではなく、お客様独自のペースで切り替えることができます。

シームレスなクラウドポータビリティ

アーキテクチャを再設計することなく、オンプレミスとパブリッククラウドの間でワークロードを移行できます。

データセンターのフットプリント削減

インフラストラクチャーを統合することで、電力、冷却、スペースの要件を低減します。

TCOは単なる価格以上のものです

業界の調査では業界の調査が示す事実：

15〜20%

ソフトウェアを含む調達費用は**IT支出総額の15〜20%を占める。**

50〜80%

運用、保守およびサポートはライフサイクルコストの50〜80%**を占める。**[3]

最大の負担となるのは、初期ライセンス費用ではなく、環境の運用とサポートの費用です。

包括的なTCOの視点に含まれる要素：

- ソフトウェア、コンピュート、ストレージ、ネットワーキング
- サポートとライフサイクル管理
- 運用のオーバーヘッド
- 移行とサービス
- ファシリティ（電力、冷却、スペース）

Nutanixによるサポート：

Nutanixは、コンピュート、ストレージ、仮想化を統合プラットフォームに集約することで、TCOの大部分を占める運用カテゴリを削減するよう設計されています。これにより、サポートの手間を削減し、データセンターのフットプリントの縮小、長期的なコスト予測可能性を向上させます。

今すぐ開始

[1] https://www.anglepoint.com/blog/articles/broadcoms-vmware-changes-2025/
[2] https://redresscompliance.com/vcf-licensing-guide-2026.html
[3] https://pegotec.net/software-maintenance-cost-percentage-2026-industry-benchmarks/?utm_source=copilot.com

©2026 Nutanix, Inc. 無断転載を禁じます。本文書に記載された、Nutanix、Nutanix のロゴ、および Nutanix のその他の全ての製品およびサービス名は、米国および他の国において Nutanix, Inc. の登録商標または商標となります。Nutanix, Inc.は、VMware by Broadcom または Broadcom と提携していませんことに、ご注意ください。その他すべてのブランド名は識別目的のみであり、それぞれの所有者の商標である可能性があります。商標に関する顧客の権利は、ユーザとその顧客によって異なり、また上の記載を修正することいつでも変さまたは撤回することに制限されることはありません。
BC-NutaTrueCostandCapabilitiesGap-NutanixvsVMware- Infographic-FY2026_1_eb_ja-JP_061826